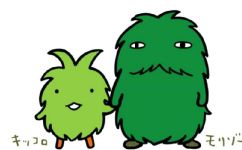




出典
 上図: 国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト(<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>)
 国土数値情報(道路データ、鉄道データ、行政区域データ)を加工して愛知県が作成
 左図: 国土地理院ウェブサイト(<https://service.gsi.go.jp/map-photos/>)
 空中写真を加工して愛知県が作成



本事業に関するお問い合わせ先
 愛知県尾張建設事務所 道路整備課
 事業第三グループ
 電話: 052-961-4439

2026年8月

主要地方道 瀬戸大府東海線

長久手工区

開通!
2026年
8月16日



愛知県
尾張建設事務所



事業概要

主要地方道瀬戸大府東海線は、瀬戸市を起点とし長久手市、日進市、東郷町、豊明市及び大府市を經由して東海市に至る全長38.1kmの主要な幹線道路です。

また、本路線は第二次緊急輸送道路として位置づけられ、災害時には物資輸送を担うなど防災上の観点からも重要な路線です。

事業区間は、長久手市内の約1.5kmの区間であり、事業区間の周辺では朝夕に渋滞が発生し、交通結節点である長久手インターチェンジへのアクセス等に支障が生じています。

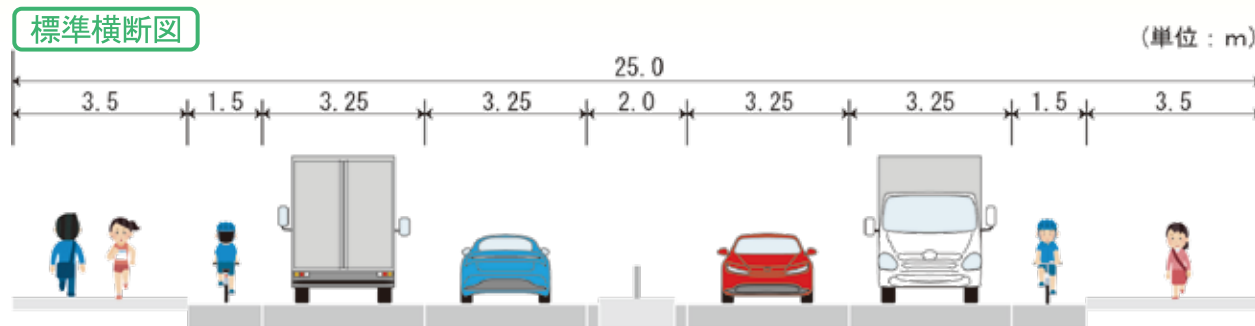
このため、交通の円滑化や、インターチェンジへのアクセス性向上とともに、災害時の円滑な交通機能の確保等を図ることを目的として整備しています。



現道瀬戸大府東海線の現状

道路諸元

事業箇所	長久手市郷前～長久手市岩作権代	幅員	25m
全体事業費	85億円	車線数	4車線
事業期間	2002年度～2026年度	道路規格	3種2級
事業延長	約1.5km	設計速度	60km/h



整備効果

- ① まちを活性化 移動時間が短縮され人やモノの流れの円滑化に寄与
- ② 陸・海・空一体の国際競争力を高める インターチェンジへのアクセス性が向上
- ③ 防災・減災対策を加速 緊急時の避難・救助や災害時の円滑な交通機能を確保

整備状況



道路ふれあいイベント



環境配慮

事業区間周辺には、多様な生物が生息する良好な環境が形成されており、希少な生物も生息しています。このため、事業区間の整備にあたっては、専門家からの助言を得ながら希少な生物の生息環境の保全に努めました。

